

構造材プレカット仕様書①

株式会社 万代 プレカット事業部

〒278-0011

TEL 04-7138-3211

野田市三ッ堀1300-10

FAX 04-7138-3933

平成 年 月 日

お客様名	ふりがな	様	面積		営業	CAD
			延床	坪	羽柄PC	有・無 (垂木・筋違・間柱・根太)
現場名	ふりがな		ロフト	坪	パネルPC	有・無 (床・野地)
上棟予定			車庫	坪	金物納品	羽子板/六角ボルト/座金・無 通柱用/筋違プレート
搬入予定			ベランダ	坪		
問合せ先	様 担当		様 TEL		FAX	
	様 担当		様 TEL		FAX	

モジュール	900・909・910・1000 ※ 入力後のモジュール変更は出来ません。							
間柱欠き	大壁	上	穴・欠き	欠巾	真壁	上	寄穴・欠き	欠巾
		下	欠き・無し			下	無し・欠き	
垂木欠き	垂木寸法	×		ピッチ	mm			
※ 間柱、垂木合わせて欠幅は2種類まで / 垂木欠きの勾配は約3.5寸のみの加工となります。								
ベランダ下がり	有・無	mm						
床間奥・仏間奥	大壁		真壁		ケラバ	落し	要	カット寸法
出窓加工	要		不要					
胴差の引合方法	羽子板引き・角穴引き							

部材	巾×高	樹種	部材	巾×高	樹種		
土台	×		大壁通柱	×			
火打土台	×		真壁通柱	×			
大引	×		大壁管柱	1F	×		
	PC要・材のみ・材不要			2F	×		
床梁	正角	×		3F	×		
	平角	×		隅柱	×		
小屋梁	正角	×	真壁管柱	1F	×		
	平角	×		2F	×		
火打梁	×			3F	×		
母屋	×			隅柱	×		
棟木	×		大黒柱	×	(ムク・集成)		
隅木	×			要	加工要(ホゾのみ)・加工不要(材のみ)		
小屋束	×		床柱	不要	穴のみ・要管柱		
	妻側は梁巾と同寸			※ 丸柱(上下ほぞのみ)加工できます ※ 納まりは、詳細図面にてご指示ねがいます			
化粧材	要	部材	樹種・その他	ポーチ柱	下端部長さ	土台上端 : — mm	
		梁・桁		ベランダ束	樹種・寸法等		
		母屋・棟木		合板受材	部材寸法	90角・105角・120角	
		柱			樹種		
		束			端部加工	蟻・大入	
不要		火打		金物	要・不要		
					※ 上記以外の寸法 × 羽柄扱いとなります		

通柱・隅柱の芯寄せ、段差処理						
大壁	芯合わせ	シャクリ	要	外側角全て	芯寄せ方向、シャクリ位置を平面図に記入して下さい。	
	内面合わせ			内側角全て	例	
	外面合わせ			内側入隅のみ		
真壁	芯合わせ	不要	戸袋			
	内面合わせ		サッシ			
	外面合わせ		※ 真壁柱を芯寄せすると、廻縁欠きされません。			

真壁柱の加工									
貫・シャクリ	貫穴	要	シャクリ	要	左記以外の加工は、 下図に記入して下さい。	額縁シャクリ	要	巾 mm	※深さ 13mm
		不要					不要	チリ mm	
						廻縁欠	要	一重	
							不要	二重	
						内法高	mm	内法材W寸法	mm

備考欄

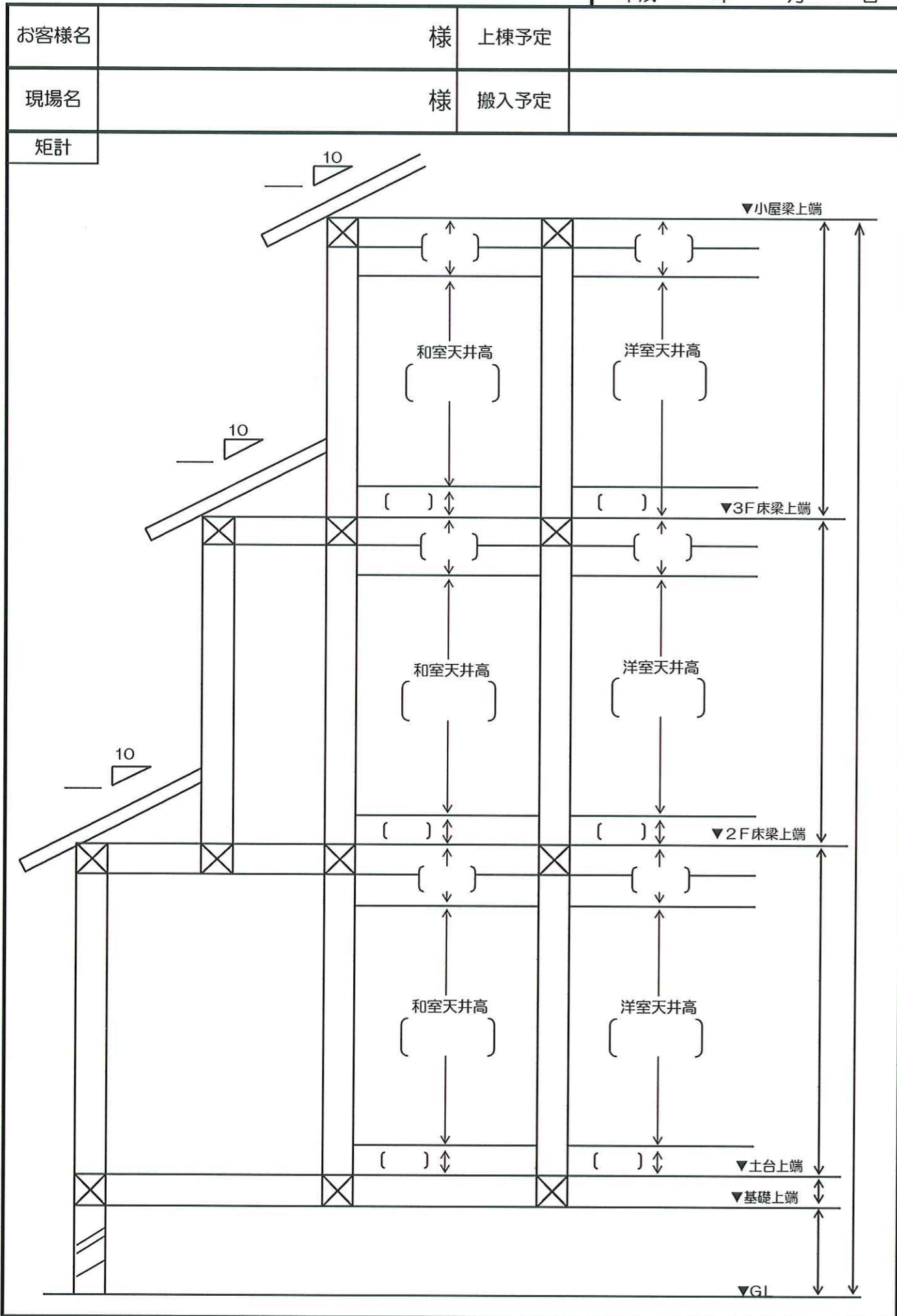
構造材プレカット仕様書②

株式会社 万代 プレカット事業部

〒278-0011
野田市三ツ堀1300-10

TEL 04-7138-3211
FAX 04-7138-3933

平成 年 月 日



3F・ロフト 床仕上げ

レベル差

洋室	和室
フロア 【 】	タタミ 【 】
捨貼 【 】	荒板 【 】
根太 【 】	根太 【 】
床仕上高 【 】	床仕上高 【 】
根太彫 要・不要 【 】	根太彫 要・不要 【 】
根太ピッチ 【 】	根太ピッチ 【 】

2F床仕上げ

レベル差

洋室	和室
フロア 【 】	タタミ 【 】
捨貼 【 】	荒板 【 】
根太 【 】	根太 【 】
床仕上高 【 】	床仕上高 【 】
根太彫 要・不要 【 】	根太彫 要・不要 【 】
根太ピッチ 【 】	根太ピッチ 【 】

1F床仕上げ

レベル差

洋室	和室
フロア 【 】	タタミ 【 】
捨貼 【 】	荒板 【 】
根太 【 】	根太 【 】
大引 【 】	大引 【 】
床仕上高 【 】	床仕上高 【 】
大引レベル 【 】	大引レベル 【 】
大引彫深さ 【 】	大引彫深さ 【 】
火打彫深さ 【 】	火打彫深さ 【 】

2・3F床仕上 注意事項

収納 根太彫	要	彫深	mm
	不要	ピッチ	
ベランダ 根太彫	要	彫深	mm
	不要	ピッチ	

※ベランダ床梁は、3尺角で角材を入れるようにしています。

根太彫する場合

- 根太下に火打梁をつける
- ・要 ※梁成を大きくする必要があります
- ・不要

梁成に対して根太彫量が多い場合

- ・梁成を大きくする
- ・根太彫を浅くして根太にアゴをつける

床パネル (24/28mm) 使用の場合

火打土台	・要
火打梁	・不要

※ オス材梁成300以上の場合
・標準としてメス材は270で受けます
(下部に柱がある場合も含む)